# ワキタ「ジャンボフェア２０２６ｉｎ福岡」展を開催
## １３０社超が出展、最新建機やＩＣＴ技術が集結




建設の「今」と「未来」が福岡に集まった大型フェア

㈱ワキタは、１１月５・６日の２日間、福岡市のマリンメッセ福岡Ｂ館で「ワキタ　ジャンボフェア２０２６ｉｎ福岡」を開催した。会場には１３０社を超える企業が出展。

１階の展示エリアには各出展企業のブースが並んだ。建設機械や関連機材をはじめ、現場作業を支える各種製品、ＩＣＴを活用したソリューション、安全対策関連の製品など、建設現場に関わるさまざまな分野の製品をまとめて見ることができる展示構成となっていた。




既存の建機をロボット化にするシステム

近年、建設業界では、人手不足への対応や生産性の向上、現場の安全確保が課題となっている。こうしたなか、今回のフェアでは、従来の建設機械や産業機械に加え、ＡＩ・ＤＸ・自動化技術を活用した製品やサービスも紹介され、建設現場のニーズを捉えた展示が目立った。




頑丈でコンパクトな「ポータブル送風機」

また、会場の２階では、会期中にＣＰＤＳ認定セミナーも企画された。ＡＩや建機の自動化、無人化施工など、建設業界の今後を見据えたテーマを取り上げ、最新技術や今後の施工のあり方について学ぶ機会を提供する内容となった。